

「さが市議会だより」

第94号

さが市議会だより

伸びやかな線と大胆な線の調和を考えて書きました。
流れに乗って書く楽しさがありました。

「題字」佐賀北高等学校3年
内田 美来さん



国の天然記念物 下合瀬の大カツラ(富士町)

令和8年2月定例会

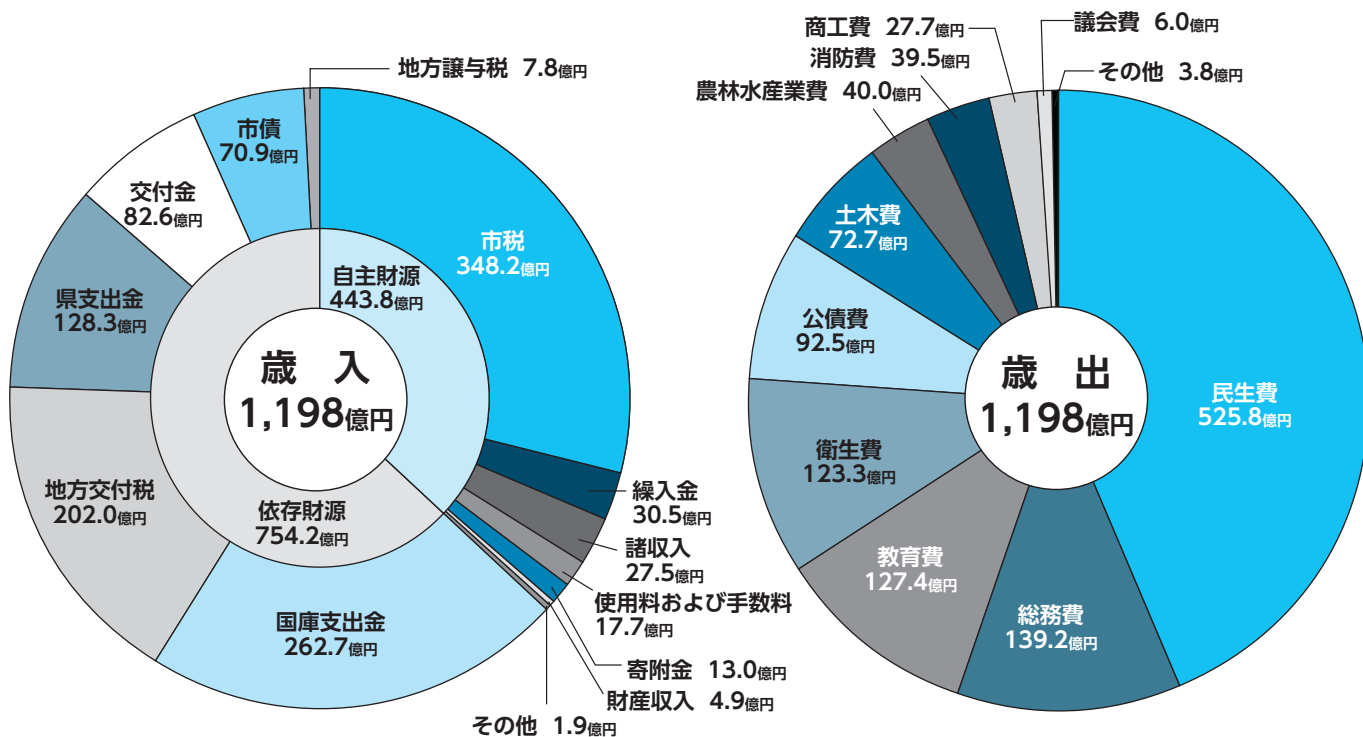
- 2 | 令和8年度佐賀市の予算
- 6 | 令和8年2月定例会の概要
- 8 | 議案等質疑
- 10 | 常任委員会の審査報告
- 12 | 「市政ここが聞きたい」
■一般質問に26人の議員が登場
- 20 | 委員会活動レポート
- 22 | 佐賀市議会ガイド



令和 8 年度 佐賀市の 予算

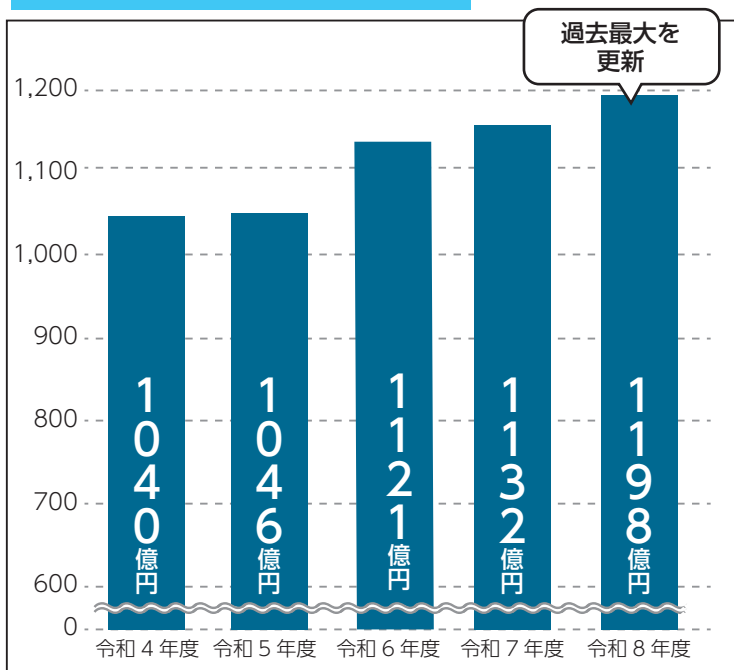
一般会計

過去最大の**1,198**億円でスタート



※端数処理をしています。

一般会計当初予算の推移



歳出予算の分類について解説します

- 民生費 …… 社会福祉、高齢福祉、児童福祉など
- 総務費 …… 市役所の管理、運営、広報など
- 教育費 …… 学校、幼稚園、社会教育など
- 衛生費 …… 保健衛生、ごみ、し尿処理など
- 公債費 …… 市債の元金償還と利子の支払いなど
- 土木費 …… 道路、公園、河川の維持管理など
- 農林水産業費 …… 農林水産業の振興など
- 消防費 …… 消防、防災活動など
- 商工費 …… 商工業の振興など
- 議会費 …… 市議会の運営など



企業会計

地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計を**企業会計**といいます。佐賀市には、5つの企業会計があります。

自動車運送(市営バス)

収益的収入	13億3,300万円
収益的支出	13億7,400万円
資本的収入	3億3,900万円
資本的支出	3億9,200万円

水道

収益的収入	45億2,900万円
収益的支出	42億7,800万円
資本的収入	6億7,300万円
資本的支出	21億3,100万円

下水道

収益的収入	87億3,000万円
収益的支出	86億 600万円
資本的収入	51億8,100万円
資本的支出	69億6,100万円

工業用水道

収益的収入	1,800万円
収益的支出	1,500万円
資本的収入	1,800万円
資本的支出	2,300万円

富士大和温泉病院

収益的収入	13億 900万円
収益的支出	16億4,800万円
資本的収入	1億9,100万円
資本的支出	2億7,200万円

特別会計

一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して処理するための会計を**特別会計**といいます。

佐賀市には、3つの特別会計があります。

国民健康保険



R8当初予算額	255億 600万円
R7当初予算額	261億3,000万円
前年度比	△2.4%

国民健康保険診療所



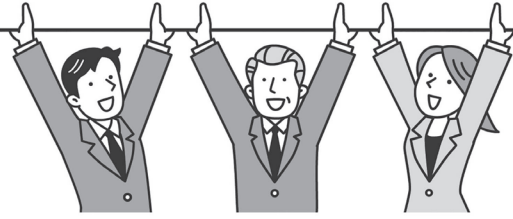
R8当初予算額	1億4,100万円
R7当初予算額	1億2,300万円
前年度比	14.6%

後期高齢者医療



R8当初予算額	53億8,300万円
R7当初予算額	44億7,000万円
前年度比	20.4%

令和8年度予算 重点事業をピックアップ



令和8年度当初予算の主要事業を、常任委員会の所管ごとに紹介します。★は新規、☆は継続です。

総務

- ☆あたりまえハッピープロモーション関連経費 2950万円
- ・市民にとっての「あたりまえ」をまちの魅力として発信するためのプロモーション

- ☆大学機能強化支援事業 3億円
- ・西九州大学佐賀キャンパス内に「健康データ科学部」（仮称）を新設する学校法人永原学園に対する補助

★結婚新生活応援事業

1850万円

- ・新婚世帯に対する家賃や引越費用等の補助

☆DX推進経費・スマートシティ推進経費

1億7415万円

- ・行政サービスのDX化推進、DXツールの活用

★男性の育児休業取得促進事業

538万円

- ・男性従業員の育児休業取得に取り組む事業所への奨励金

★中山間地域交流人口創出・拡大事業

1374万円

- ・中山間地域へのさらなる誘客を図るための調査および広報

★佐賀バルナーズコラボバスケットコート整備事業

4858万円

- ・バスケットボールを気軽に楽しむことができるコートの整備



バスケットボールコート整備イメージ

★スケートボード練習場整備事業

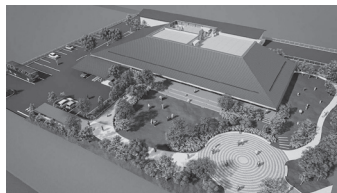
3641万円

- ・誰もが安全に安心してスケートボード競技を楽しめる練習場の整備

☆東名遺跡・埋蔵文化財センター整備事業

17億3229万円

- ・東名遺跡ガイダンス施設、史跡地の屋外展示整備等に要する経費



東名遺跡・埋蔵文化センター整備イメージ

福祉生活

☆窓口改革推進事業

4781万円

- ・デジタル技術の活用による市民のニーズに合わせた窓口改革の推進

★医療的ケア児在宅レスパイト事業

655万円

- ・医療的ケア児を介護する家族等の負担軽減を目的とした訪問看護サービスの提供

教育環境

★高齢者あんしん見守りサポート事業

110万円

- ・位置情報提供ツールを活用した認知症高齢者の見守り支援



☆産後ケア事業

1679万円

- ・出産後の母子に対する産後ケアの実施

★グリーンアグリバレー計画推進事業

1352万円

- ・清掃工場周辺に進出する農業事業者へCO₂および熱を供給する設備の整備

☆清掃工場施設大規模改修事業

20億50万円

- ・清掃工場の基幹設備の改修等



佐賀市清掃工場

★1か月児健康診査事業

715万円

- ・疾病の早期発見に資する生後1か月児健康診査の導入

★水泳授業民間委託試行事業

1224万円

- ・水泳授業の民間委託の試行

★GIGAスクール等機器整備事業

10億7111万円

- ・児童生徒用1人1台パソコンの更新

★小学校給食費無償化事業

6億8080万円

- ・小学校給食費の無償化

☆図書館大規模改修事業

1億2407万円

- ・市立図書館本館の大規模改修に係る実施設計

産業建設

★職場における熱中症対策支援事業

2000万円

- ・中小企業者が行う職場における熱中症対策に対する補助

☆価値ある体験提供事業

1620万円

- ・市民にとっての「あたりまえ」を、訪れる人にとっての「魅力的な観光資源」として発信するための観光プロモーション等

☆街なかりーディング促進事業

2050万円

- ・SAGAアリーナ来訪者の街なか誘導および回遊・消費行動の促進に向けて行うプロスポーツとの連携による賑わい創出等

☆水草対策推進関連事業

1億6596万円

- ・水路などに大規模に繁茂する特定外来生物（ナガエツルノゲイトウ、ブラジルチドメグサ）の防除および再繁茂の抑制



水草繁茂の様子

☆森林経営管理事業

8223万円

- ・森林経営管理制度に基づく森林整備や、森林整備を促進するための人材の確保・育成、木材の利用促進や普及啓発等

★佐賀城お濠排水ポンプ整備事業

6610万円

- ・事前排水による貯水機能向上のための常設の排水ポンプ整備

★高木瀬西調整池整備事業

1150万円

- ・貯留容量拡大のための調整池の掘り下げに係る測量設計

★どんだんどの森ふれあい広場再整備事業

686万円

- ・市立図書館の大規模改修と一体的に行う再整備のための測量設計

★地域公共交通再構築実証事業

3410万円

- ・A1オンデマンド交通等の実証運行

☆SAGAMOBILITYセンター整備支援事業

3億277万円

- ・SAGAMOBILITYセンター（仮称）を整備する交通局に対する補助

地域公共交通再構築事業費補助金（令和8～9年度債務負担行為限度額 7億3866万円）



SAGAMOBILITYセンター（仮称）イメージ図

佐賀市HP
「令和8年度当初予算の概要」
詳しくはこちら↓

議案等の審議結果

議案番号	議案名	概要等	審査結果
①	令和8年度一般会計予算 【修正案の内容】プロスポーツチーム連携事業の4億9,153万円を4億3,896万円に減額…★	総額 1,198億円	原案可決
②	令和8年度国民健康保険特別会計予算	総額 255億562万円	
3	令和8年度国民健康保険診療所特別会計予算	総額 1億4,075万円	
④	令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	総額 53億8,311万円	
5	令和8年度自動車運送事業会計予算		
6	令和8年度水道事業会計予算		
7	令和8年度工業用水道事業会計予算		
8	令和8年度下水道事業会計予算		
9	令和8年度富士大和温泉病院事業会計予算		
10※	令和7年度一般会計補正予算(第9号)	補正額 32億8,129万円	
11※	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	補正額 4億9,846万円	
12※	令和7年度国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号)	補正額 △224万円	
13※	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	補正額 △87万円	
14※	令和7年度自動車運送事業会計補正予算(第2号)		
15※	令和7年度水道事業会計補正予算(第4号)		
16※	令和7年度工業用水道事業会計補正予算(第1号)		
17※	令和7年度下水道事業会計補正予算(第3号)		
18※	令和7年度富士大和温泉病院事業会計補正予算(第2号)		
19	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	子ども・子育て支援法の改正により、乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)が給付化されることに伴い、当該事業の運営に関する基準を内閣府令で定める基準に従い、または参酌して定める	
20	公告式条例の改正	地方自治法の改正を踏まえ、条例の公布に必要な市長の署名に代わる措置を追加するとともに、規則の公布に係る市長等の署名を記名押印に変更する	
⑳※	事務分掌条例の改正	組織機構の改編に伴い、所要の改正を行う	
㉑	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び市長等の給与に関する条例の改正	市特別職給料等審議会の答申を受け、議員、市長、副市長、教育長、企業管理者および常勤の監査委員の給料等を改定するとともに、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員長および副委員長の議員報酬への加算措置を新設する	可決
23	職員の給与に関する条例の改正	人事院勧告等を踏まえ、一定の要件を満たした場合の駐車料金相当額を通勤手当として支給するとともに、職務・職責をより重視した給与体系とするため、行政職給料表等級別基準職務表の再編を行う	
24	消防団員等公務災害補償条例の改正	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、損害補償の補償基礎額を改定する	
25	都市公園条例の改正	都市公園の質の向上や公園利用者の利便性の向上のため、都市公園法に定める公募設置管理制度を活用して設置・管理を行う公園施設の建築面積の基準に係る特例措置の追加等を行う	
26	印鑑の登録及び証明に関する条例の改正	市民の利便性向上を目的とした書かない窓口の導入に併せ、印鑑登録証明書等の交付申請について、所要の改正を行う	
㉒	国民健康保険税条例の改正	佐賀県が提示した標準保険税率を参考に国民健康保険税の税率等を改定するとともに、新たに導入される子ども・子育て支援納付金に係る税率の設定等を行う	
28	国民健康保険高額療養費貸付基金条例の廃止	高額療養費の現物給付化等により、近年貸付実績のない国民健康保険高額療養費貸付基金の全部を処分し、同基金を廃止する	
29	ひとり親家庭等医療費助成に関する条例及び子どもの医療費の助成に関する条例の改正	ひとり親家庭等医療費助成制度に係る医療費の助成方式について、保護者等の一時的な経済的負担の軽減および手続の簡素化を図るため、現物給付方式とする	
30	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、文言の整理を行う	
㉓	下水道条例等の改正	下水道事業の安定的な運営のため、公共下水道、農業集落排水処理施設および市営浄化槽の使用料を改定する(平均改定率9.25%の増額)	
32	星空学習館の指定管理者の指定	一般社団法人佐賀天文協会	
33	市道路線の廃止	大井樋西線 ほか2本	
34	市道路線の認定	大野原分1号線 ほか9本	
35	図書館大規模改修実施設計業務委託契約の締結	株式会社石橋建築事務所	
36	専決処分(令和7年度佐賀市一般会計補正予算(第8号))	衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査に要する経費について補正措置を講じる	承認
37	副市長の選任	坂井元氏	
38	監査委員の選任	大島竜二氏	同意
39	公平委員会委員の選任	永石亀氏	
40	佐賀市議会委員会条例の改正		
41	佐賀市議会会議規則の改正		可決
諮問1~3	人権擁護委員候補者の推薦	土井健太郎氏、木原久美子氏、富吉千昌氏	異議なし
意見書①	子どもの医療費の県助成の拡充を求める意見書 案		否決

※は3月3日に議決、その他は3月24日に議決
 水色で着色し議案番号を○で囲んだ議案等は、賛否が分かれたものです。6ページに詳細を掲載しています。
 ★…詳細は10ページの常任委員会の審査報告(総務委員会)へ

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

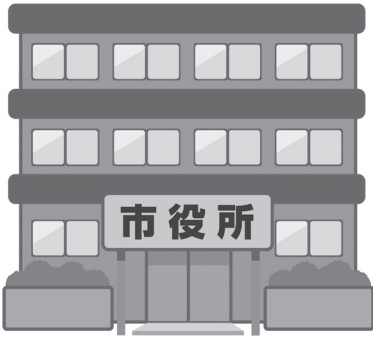
佐賀市議会ガイド

【条】 事務分掌条例の改正

組織改編を今行う必要は

Q 組織改編の概要と狙いは。

A ①地域振興部の地域政策課を中山間地域振興課に名称を変更し、他の政策と一体的に推進するため政策推進部に移管②地域振興部の歴史・文化課を経済部に移管。歴史・文化は市民の誇りであると同時に、観光振興や地域産業の活性化につながる重要な地域資源であると考え、観光振興などの施策と一体的に推進することでこれまで以上に有効活用していく③地域振興部を地域共創部へ名称を変更し、これまで以上に地域と共にまちづくりを推進したいと考えている。



Q 文化分野をかつての経済部分野に戻すことへの考えは。

A 文化行政はこれまで経済部から社会教育部、地域振興部に移管し業務を行ってきた。近年は、人口減少が進む中、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図ることがより重要となっており、歴史的資源や文化資源を保存、継承する視点に加え活用し、経済や観光振興につながる視点をさらに強化する必要があると判断した。このため観光資源を所管する経済部で一体的に推進することで、施策の機動性を高め、相乗効果を図る体制へ見直したい。

Q 組織改編を今行う必要は。

A 組織改編は、その時点での行政課題、重点施策の推進などを考えて見直してきた。組織の効率化、適正な人員配置、効果的な人材マネジメントの視点も重視したい。複雑化する行政課題への対応が必要になるとともに、限られた人材で行政サービスを向上させる必要がある。全庁的な事務量調査を考えており、その結果を踏まえて持続可能な行政経営のための新たな組織の枠組みも検討したい。

事業の効果と費用の妥当性は

Q 今年度の取組と評価は。

A 今年度はプロモーションの基盤づくりとして、認知拡大と発信素材の蓄積に重点を置き事業を実施した。市報の特集記事や、シティプロモーションのホームページやSNSであったりまへハッピーの意味や意義を伝えながら、日常の中にある本市の魅力を発信してきた。また、全国的なクリエイターやインフルエンサーを集めた会議を東京で開催し、その内容を展示会として公開した。これらの取り組みがSNSの閲覧数の増加や市民・来場者からの高評価につながったものと考えている。

Q 今後の事業費の増大が見込まれる中で、費用をかせずに市民の力を活用する方法はないのか。

A 市民参加の流れを生み出すためには、認知のベースを引き上げる必要がある。次年度は、国の交付金を活用した集中的なプロモーションにより認知を高め、市民の自発的な発信を促すことにより、その後の事業展開をより効果的かつ効率的に進めていくことができるかと考えている。今後も認知度や愛着度の変化を調査検証しながら、

【当】 あたりまえハッピープロモーション関連経費

効果を見極め効率的なプロモーションに取り組んでいきたい。



議案等質疑とは、議案等について、提出者（執行部）に不明点や疑問点を聞き、説明や所見を求めるものです。



当

結婚新生活支援事業

結婚新生活支援の要件と価値観への配慮は

Q 県や民間が実施するライフデザイン支援講座等の受講が支給要件になっているが、講座の具体的な内容と狙いは。

A 本事業はこども家庭庁の地域少子化対策重点推進交付金の活用を見込んでいるが、ライフデザイン支援講座、プレコンセッションケアに関する講座、共家事・子育て講座等の受講や、医療機関へ妊娠・出産に関する相談を行うことが要件とされている。これらは、将来設計を考える上で必要な知識や情報を得ること、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来を見据えた健康管理等についての考えを深めること、家事や育児を分担し、協力し合える家庭環境づくりにつなげることを狙いとしている。

Q 県内の他の自治体でも、この事業が行われているようであるが、講座の受講を要件としているのか。

A 令和7年度に事業を実施している県内市町は11市町であるが、講座の受講等が国からの交付要件として追加されるのは令和8年度からであり、令和7年度時点では当該要件を

設けていないが、今後同様の要件を追加する市町もあると聞いている。

Q 結婚を支給要件としているが、そのことが価値観の押し付けにならないか。

A 本事業の目的は、結婚新生活の負担を軽減し、生活の質の向上を後押しすること、今後の希望するライフコースを歩める環境づくりを応援することである。実施に当たり、特定の価値観の押し付けとならないよう十分留意していきたい。



小学校給食費無償化の対象は

Q 今回の無償化の対象となる学校は。

A 昨年12月19日に国から提示された制度の概要では、給食を実施する公立の小学校が対象となっている。

Q 無償化の対象から外れる佐賀大学教育学部附属小学校および佐賀大学教育学部附属特別支援学校のうち、市内に住民票がある児童数および対象外の児童への補助を行った場合にかる費用は。

A 附属小学校が576人、附属特別支援学校小学部が15人、合計591人となっている。補助にかかる費用は、仮に令和8年度1年間の市立小学校給食費相当額を全員に補助する場合、附属小学校分として約3410万円、附属特別支援学校小学部分として約90万円、合計で約3500万円となる。

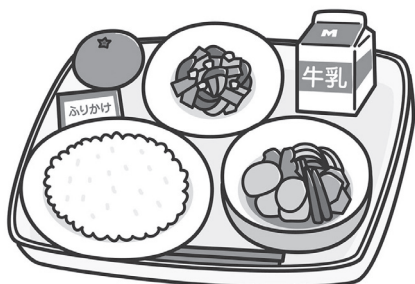
Q 令和7年8月定例会の折に、令和7年度3学期の給食費について、市内に住民登録があり市立小学校以外に通学している児童も支援を受けられるよう附帯決議を議会として付したが、今回、附属小学校と附属特別支援

学校を対象にする検討はしなかったのか。

A 対象とならない学校の検討はしていない。

Q 対象外の学校にも補助した場合に市の財政への影響は。

A 国の制度で対象とならない事業を独自に行う場合には、市の一般財源で全額を賄う必要があり、継続的な実施には恒常的な財政負担が生じることになるため、慎重な判断が求められるものと考えている。



令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド



常任委員会の審査報告

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド

総務委員会

当 佐賀バルナーズコラボ
バスケットコート整備事業

〔質問〕 どんどんの森内のコート予定地はある程度「森」として成り立っている。そこを伐採してコートを作る必要があるのか。

〔答弁〕 単純な伐採だけでなく、可能な範囲で移植も検討したい。

〔質問〕 コートは車椅子利用者も使えるのか。

〔答弁〕 ゴールの高さは車椅子バスケットも同じ3・05mであり誰でも使える。障がいの有無等にかかわらず、皆が使用できる施設として整備を進めていきたい。

当 小学校コラボバスケット
ゴール設置にかかる経費



どんどんの森ふれあい広場内
バスケットコート予定地視察の様子

〔質問〕 対象校はどこになるのか。また、市内の全小学校に整備していく考えなのか。

〔答弁〕 若楠小学校と兵庫小学校の2校を想定している。最終的には全ての小学校に整備したいと考えているが、財源の問題があるため時期は明言できない。

〔審査結果〕 第1号議案一般会計予算のうち、佐賀バルナーズコラボバスケットコート整備事業および小学校コラボバスケットゴール設置にかかる経費の予算計上額を全額削る修正案が提出され、採決の結果、修正案を否決すべきものと決定。また、第1号議案の原案およびその他の議案については、可決または承認すべきものと決定。

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算（第9号）
 - 令和8年度一般会計予算
 - 事務分掌条例の改正
 - 公告式条例の改正
 - 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び市長等の給与に関する条例の改正職員等の給与に関する条例等の改正
 - 職員の給与に関する条例の改正
 - 消防団員等公務災害補償条例の改正
- その他 1件

福祉生活委員会

当 窓口改革推進事業経費

〔質問〕 窓口改革推進事業の取り組みの一つである遠隔操作ロボット OriHime（オリヒメ）は、現在実証実験中であるが、その評価は。

〔答弁〕 市民からは大きな声でわかりやすかったなど好評であり、職員からは業務の負担軽減につながっているとの感想を得ている。

〔質問〕 当該事業でオリヒメと自律走行ロボットの予算が計上されている。市役所の1階には一日約1000人の方が来られており、安全性担保のため、オリヒメ同様、自律走行ロボットも実証実験をすべきでは。



遠隔操作ロボット OriHime(オリヒメ)

〔答弁〕 自律走行ロボットも実証実験と捉えている。

〔質問〕 実証実験の中で市民にとって利便性があり、職員にとっても利便性があるのか、しっかりと検証した上で、ロボットを「本格導入すること」も「しないこと」も選択肢としてあるとの考えでよいか。

〔答弁〕 運用して課題が出てくるかもしれないので、その有効性を評価した上で、そのあと続けていくのか、もしくは別の方法にするかも含めて判断するための実証実験だと思っている。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算（第9号）
 - 令和8年度一般会計予算
 - 令和8年度国民健康保険特別会計予算
 - 令和8年度国民健康保険診療所特別会計予算
 - 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算
 - 令和8年度富士大和温泉病院事業会計予算
 - 印鑑の登録及び証明に関する条例の改正
 - 国民健康保険税条例の改正
 - 国民健康保険高額療養費貸付基金条例の廃止
- その他 4件

当 は「令和8年度当初予算」です。

教育環境委員会

当 水泳授業民間委託試行事業

〔説明〕 小学校3校（日新、大詫間、南川副）、小中一貫校1校（思斉館）で、民間事業者による水泳授業を実施する。

〔質問〕 民間委託に伴い、授業回数が4回程度になるとのことだが、泳力向上の観点から十分と考えているのか。

〔答弁〕 気温上昇により従来の水泳授業が困難となる中、授業機会の確保に向けて民間委託を開始する。今後は通年実施も視野に、安定的な力リキユラムを検討する。

〔質問〕 今後、民間委託の対象校を拡大するに当たり、施設の位置や地域バランスを踏まえ、どのように進めていく考えか。



プールの老化や酷暑に対応
一部の小学校で水泳授業の民間委託を開始

〔答弁〕 民間事業者の立地と学校との距離を踏まえつつ、まずはプールが老朽化した学校を優先し、段階的に拡大を図る。事業者と学校双方の体制を確認しながら事業の拡充を進めていく。

〔質問〕 令和8年度に民間委託の対象に含まれない学校について、プールサイドの高温化や熱中症リスクから授業実施が困難となっている実態を踏まえ、どのように対応する方針か。

〔答弁〕 水泳授業の実施時期や時間帯は引き続き課題と認識している。令和8年度の教育課程編成に当たっては、各学校に配慮を求め適切な授業運営を図る。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算（第9号）
- 令和8年度一般会計予算
- 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
- ひとり親家庭等医療費助成に関する条例及び子どもの医療費の助成に関する条例の改正
- 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正
- 星空学習館の指定管理者の指定
- 図書館大規模改修実施設計業務委託契約の締結

産業建設委員会

当 地域公共交通再構築実証事業

〔質問〕 市西部地域を路線バスとA-Iオンデマンド交通の連携を用いた実証事業のエリアとして選定した理由は。

〔答弁〕 交通空白と赤字を抱えるバス路線の一体的な解決が図れること、エリア内の市営バス路線が国や県の補助対象ではなく、市が単独で支援しているため取り掛かりやすいこと、さらに住宅密集地と郊外部の二つの特性を持つことから、さまざまな実証パターンを試すことができ、他の地域に横展開していく上で必要なデータが取れると考え選定した。

〔質問〕 実証事業を進める際は、通常サイズのバスではなく小型車両の



AI オンデマンド交通のイメージ

使用を考えているのか。

〔答弁〕 昼間の時間帯のA-Iオンデマンド交通の運行については、ジャンボタクシー1台と狭い道路でも対応可能な普通車1台の計2台で運行したい。

〔質問〕 スーパーマーケットなどの近くに乗降場所があれば良いと考えますが、実証エリア内の乗降場所はどのように決めるのか。

〔答弁〕 今回の実証ではエリア内にバス停よりも近い間隔で乗降場所を設置して、乗降場所間の移動を想定している。スーパーマーケットや公共施設に関しては、敷地内へ乗り入れができるよう交渉していきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算（第9号）
- 令和8年度一般会計予算
- 令和8年度自動車運送事業会計予算
- 令和8年度水道事業会計予算
- 令和8年度工業用水道事業会計予算
- 令和8年度下水道事業会計予算
- 都市公園条例の改正
- 下水道条例等の改正
- 市道路線の廃止
- 市道路線の認定

その他4件

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動リポート

佐賀市議会ガイド

「市政 ここが聞きたい」

一般質問

一般質問とは
質問内容
発言時間

議員が執行機関に対し、市政運営全般に対して行う質問です。
議案とは関係なく議員が決めて、事前に通告しています。
質問と答弁を合わせて、一人 60 分です。



1	野中 宣明 (公明党)	○スポーツコミッションについて ▶ 中学校の部活動について
2	重田 音彦 (自民市政会)	○中期財政計画について ▶ 福岡市との連携について ▶ 土砂災害対策について
3	稲葉 高広 (自民さが)	○本市の刑法犯対策について ▶ 中心市街地への事業者の新規参入について ▶ コンベンション誘致の推進について ▶ 今後の富士大和温泉病院の経営について
4	吉川 正剛 (公明党)	○佐賀市シニア活動マッチングサイト「いくよう」について ▶ 土地改良区の役割と持続可能性について
5	藤井 英貴 (自民市政会)	○防犯ブザー（GPS・通話機能付き）について ▶ 市外在住者の保育園等入所について ▶ 児童発達支援からの放課後等デイサービスについて ▶ 街路樹の落ち葉清掃について
6	徳永 文子 (ネットワーク佐賀)	○学校のトイレ改修について ▶ 市職員の働き方について
7	山本 愛 (日本共産党)	○投資詐欺から市民の資産と生活を守るために ▶ 高齢者の補聴器購入助成について
8	村岡 卓 (公明党)	○学校図書館の充実について ▶ 多様な働き方について
9	藤田 佳典 (ネットワーク佐賀)	○プラスチックごみ対策について ▶ 交通安全対策について
10	西岡 真一 (自民清流)	○文化財の利活用について ▶ 鳥獣被害対策について
11	御厨 洋行 (自民清流)	○市道三溝線（サンライズストリート）の環境改善と周辺エリアの交通安全対策について ▶ 人と動物の共生のための取組について
12	中尾 和幸 (自民さが)	○避難所の状況について
13	諸富 八千代 (自民市政会)	○佐賀市の女性活躍推進について ▶ 子どものウェルビーイングの実現について ▶ 二十歳のつどいについて
14	中島 妙子 (公明党)	○認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて ▶ オストメイトへの支援について

15	宮崎 健 (自民さが)	○障がい者政策について ▶ 投票率向上について
16	山下 勝也 (参政党)	○コロナワクチン接種後の検証について ▶ 在留外国人の現状について
17	江口 由里子 (ネットワーク佐賀)	○佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館について ▶ 放課後児童クラブについて
18	山田 宏一郎 (自民市政会)	○市街化調整区域の利点と集落維持について ▶ 屋外スポーツ施設の暑さ対策について
19	山田 誠一郎 (ネットワーク佐賀)	取り下げ
20	重松 徹 (自民清流)	○空き家対策の取組について ▶ 佐賀県産ノリの状況について
21	川崎 健二 (自民さが)	○ごみのポイ捨てをなくしてきれいな佐賀市へ ▶ 入札制度について ▶ 子どものインフルエンザワクチン接種の補助について
22	南里 朱美 (STEP-UP FOR SAGA)	○指定ごみ袋制度の利便性向上と生活実態への配慮について ▶ サポートママ・ファミリーサポート事業について
23	川副 龍之介 (自民さが)	○野外焼却について
24	江原 新子 (自民さが)	○LibreOffice（リブレオフィス）導入について ▶ ふるさと納税の取組状況について
25	岡山 香織 (自民市政会)	○ネット依存から子どもを守るために ▶ 民生委員の活動について ▶ 図書館の利便性向上について
26	山崎 純 (自民市政会)	○不登校児童・生徒への対応について ▶ 中核市移行について
27	山下 明子 (市民共同)	○政策決定の場に当事者の参画を ▶ 放課後児童クラブが安心できる居場所であるために ▶ 老人クラブの位置づけと支援策 ▶ 訪問介護事業への支援検討のその後は

番号は質問順、() 内は党派等、掲載は大項目のみです。
○がついている項目は、次ページ以降に詳細を掲載しています。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド



スポーツコミッション設立に向けて



問 ①スポーツコミッションは地域のさまざまな社会課題をスポーツの力を生かし解決することを目指す「官民連携による組織」であり、早期の設立を求めるとはどうか②庁内での位置付けを明確にした上で戦略的に部署間連携を図り効果を最大化すべきであるがどうか。

答 ①1年後にはスタートできるよう、令和8年度は組織の形態や具体的な事業内容、収支計画等を整理し、準備を進めていきたい②まちづくりや経済、観光、教育など多岐にわたる分野の課題をスポーツを生かして解決できないかという視点で捉え、設立準備段階からそれらを共有していくことがこの取り組みを成功させる鍵になるのではないかと考えている。今後、全庁的に十分連携を図りながら立ち上げに力を尽くしていきたい。



ツノスポーツコミッション(宮崎県都農町)を視察

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

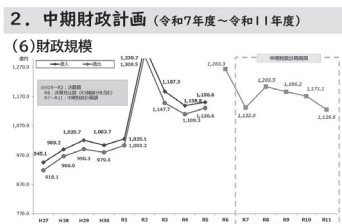


中期財政計画は分かりやすい作りに



問 ①中期財政計画はどのような観点で作成しているのか②現計画は分かりにくく具体的な事業名を入れるなど改良すべきと思うが③また、収支調整のために一般経費が圧縮されるなど実態に即した内容ではないと思われる。実態に即した計画に見直すべきでは。

答 ①単年度予算だけでは補足できない将来の歳入歳出の見通しを中期的に推計し、計画的に財政運営を進めるため②できるだけ具体的な情報を掲載し、分かりやすい内容となるよう工夫していきたい③財政計画という性格上、収支の均衡を図る必要がある。このため計画期間の2年目以降は基金繰入れのほか社会資本経費や一般経費の圧縮を見込むことで収支の調整を行っている。収支の調整など財政計画の情報提示の手法については、引き続き工夫していきたい。



佐賀市の中期財政計画

議案等質疑

常任委員会の
審査報告



特殊詐欺から市民を守れ！



問 近年、佐賀市では刑法犯の認知件数が増加している。その中でも突出して増加しているのが知能犯であり、その多くを占めるのは特殊詐欺だ。本市では啓発等のソフト対策に取り組んでいるが、実行力を伴うハード対策にも取り組んでみてはどうか。

答 本市では被害の未然防止のため、高齢者を対象に特殊詐欺の主な手口となっている国際電話の利用休止の取り組みを進めているが、他自治体では通信録音機能付電話機や自動通話録音装置への補助等の取り組みを実施しているところもある。また、民間通信会社の迷惑電話拒否サービスや携帯電話への対策として警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリなどの開発も進められている。今後も佐賀県警察と最新の情報を共有しながら、より実効性のあるハード対策について調査研究を進めたい。

政府広報 警察庁
国際電話による特殊詐欺急増中!
国際電話を止めることが有効な対策です!!
国際電話不取扱受付センター
0120-210-364
<通話料無料> 平日9時から17時まで

国際電話は詐欺の疑いが大!

一般質問

委員会
活動レポート



「いくよう」で充実の人生を!!



問 佐賀市シニア活動マッチングサイト「いくよう」について①掲載している活動内容は②参加者や事業者の費用負担は③掲載事業者や掲載内容の安全性は④パソコンやスマートフォンを持たない人への対応は⑤利用者アンケートを実施し、広報に生かしてはどうか。

答 ①シニア世代を対象とした仕事やボランティア活動、趣味や学びといった幅広い分野を掲載している②多様な活動の登録を促し参加機会の拡充を図るため、利用料は無料としている③市が事業者情報や活動内容を確認した上で掲載している④シニア世代への利用支援を行うシニアサポート窓口をシルバー人材センター内に設置し、対応している⑤参加者や事業者へのアンケート実施によるニーズの把握や好事例の紹介など、魅力ある情報発信について検討していきたい。

佐賀市シニア活動マッチングサイト
いくよう を使ってみよう!
ご利用無料
近頃の活動を見つけよう。
LINE@で検索
お問い合わせ

佐賀市シニア活動マッチングサイト「いくよう」

佐賀市議会ガイド



子どもを守れ!! 次世代の防犯

(自民市政会)
ふじい ひでき
藤井 英貴

5



児童見守りシステム
(まもるうち)

問 不審者から命を守る対策は
急務①不審者情報数は②取り組
 みは③人がいない場所で鳴るだ
 けの防犯ブザーは命を守れない。
 品川区で実績20年の「まもる
 うち」のように通報、状況確認、
 駆けつけが一体のGPS・通話
 機能付き防犯ブザーの導入を検
 討できないか。

答 ①令和4年40件、令和5
 年30件、令和6年33件②地域
 の方々による登下校時の声か
 けや誘導等に加え、みまもり
 びとアプリを通じ地域住民が
 動く受信スポットとなり、端
 末を持った小学生の位置情報
 を把握する見守りサービスを
 令和5年5月から開始③GPS
 機能に加え通話機能を備え
 た端末は、より高い安心感に
 つながると認識しているが、
 本市が導入している見守り
 サービスは地域全体で子ども
 を見守る体制づくりを進める
 ものであり、今後もアプリ登
 録者数をさらに増やしたい。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要



学校トイレ改修計画の前倒しを!

(ネットワーク佐賀)
とくなが ふみこ
徳永 文子

6



改修され明るく清潔感のある
トイレ

問 ①学校トイレの改修ならび
 に洋式化は急務である。未改修
 の学校について、改修する学校
 を1校でも増やして、計画を前
 倒しすることはできないのか②
 改修したトイレの環境を長く維
 持するために、定期的な清掃を
 外部に委託することはできない
 か。

答 ①トイレの洋式化は、国
 の予算を活用し前倒しして取
 り組んでいる。トイレ環境は、
 児童・生徒の健康、衛生面に
 直結する基礎的な教育環境で
 あるため、優先度の高い課題
 として位置づけ、スピード感
 をもって整備を進めていきた
 いと考えている②日常の清掃
 活動は、児童・生徒による清
 掃を基本としているが、限ら
 れた時間の中で十分に行き届
 かない箇所が生じる場合もあ
 る。このため、衛生面の確保
 を図るため、希望する学校に
 は、便器清掃業務の外部委託
 を実施している。

議案等質疑

常任委員会の
審査報告



投資詐欺から市民を守るために

(日本共産党)
やまもと あい
山本 愛

7



被害が増えている投資詐欺

問 近年、投資詐欺被害が増え
 ている。投資詐欺を未然に防ぐ
 ためには、詐欺手口の周知だけ
 では不十分で、お金の使い方を
 適切に判断する力である金融リ
 テラシーを身に付けることが大
 切である。幅広い市民に向けた
 金融リテラシー講座を検討でき
 ないか。

答 18歳から単独で契約が可
 能となることを踏まえると、
 若年層の段階からの金融リテ
 ラシー教育の実施が重要であ
 る。現在、高校生には金融経
 済教育推進機構や佐賀県銀行
 協会が、佐賀大学の学生には
 佐賀財務事務所が講師となり、
 金融や経済の基礎知識や投資
 の仕組みなどに関する教育が
 実施されている。市でも啓発
 パンフレットの配布や消費生
 活講座を実施している。今後
 は関係機関との連携をいっそ
 う深め、市民が金融について
 学ぶ機会の充実に向けた取り
 組みを進めていく。

一般質問

委員会
活動リポート



子どもの学びと成長を支えるために

(公明党)
むらおか たかし
村岡 卓

8



図書館で読書する子どもたち

問 市は子どもたちが読書に親
 しみ環境づくりのため「佐賀市子
 どもの読書活動推進計画」を定め
 ている。①市が学校図書館に求め
 る役割は②蔵書の質を担保するた
 め廃棄と購入を適切に行う必要
 があるが現状は③今後の学校図書
 館への支援の方針は。

答 ①子どもたちの主体的
 な学びを支える学習情報セン
 ターとしての役割と、創造力
 を培い豊かな心を育む読書セ
 ンターとしての役割を求めて
 いる②蔵書は管理システムに
 より利用状況等を把握しなが
 ら、図書館司書が基準に基づ
 き廃棄や購入を行い、魅力的
 な蔵書となるよう工夫してい
 る③学校間および市立図書館
 と相互貸借や、図書資料の計
 画的な整備により、豊かな読
 書経験の充実に努めている。
 子どもの主体的な学習活動を
 支援するために、学校図書館
 の活用を推進したい。

佐賀市議会ガイド

プラスチック問題への対策と備えを

問 海洋プラスチックごみ対策として①まちなかの水路から海へのごみ流出防止対策は②農業用廃プラスチックの流出対策は③プラスチックごみの削減と回収およびリサイクルの取り組みについて、本市の現状と今後の対応は。

答 ①流れやすい軽いごみは、各所に設置したオイルフェンス等でせき止め、週3回から5回程度撤去し、流出が極力少なくなるよう努めている②農業用廃プラスチックの回収に対して支援を行い、適正処理を図ることで、ごみの発生抑制に努めている③プラスチックごみ削減のためにプラスチック問題の啓発やマバッグ等の利用促進を行っている。また、ペットボトルの定期回収等を行い、気軽にリサイクルできる環境整備を行っている。今後も継続して市民に周知を図っていきたい。

銚子塚古墳の周辺環境整備を

問 ①金立町の銚子塚古墳は、県内最大クラスの前方後円墳だが、周辺道路が狭く車で行き来できない。周辺の土地を民間が取得し、利活用を検討しているが、市の協力は考えられないか②墳丘に木が生い茂り、景観を損ねているが、伐木等の整備は考えられないか。

答 ①まずは、土地を取得された方から十分にお話を伺ってみたい。その上で、文化財の保全や活用といった点に関し、市としてできる部分については、ぜひ協力していきたい②この古墳には、スギやサクラ、クロガネモチといった樹木が多くあり、中には枝が伸び過ぎていたり、枯れかけていたりするものも見受けられる。国の史跡なので、国への手続きが必要となる場合があるが、古墳への影響がないよう留意しながら、適切な管理に努めたい。

市道三溝線付近の交通環境を問う

問 佐賀商業高校東側の一方通行に対し交差する道路が、抜け道として利用されるケースが増加。①自転車と自動車の交錯による事故の危険性が高いと思われるが把握しているか②道路構造に改善の余地がある。優先道路の見直しなど交通安全対策を検討すべきでは。

答 ①当該交差部は、登下校時に自転車利用の生徒が多く通行する一方、生活道路の抜け道として自動車の通行も一定数あることから、自転車と自動車と交錯するなど事故の危険性がある箇所として把握している②一方通行や進入禁止の標識の視認性向上、逆走防止に向けた進入抑制の工夫さらには優先道路の見直しを含めた交通安全対策について、周辺の交通実態を踏まえながら、交通規制を所管する佐賀県警察および道路管理者と協議を進めていく。

安心して避難できる環境と情報発信

問 避難時における運営体制や支援体制など市の防災対策はどのような取り組みを行ってきたか①指定避難所の多目的トイレ、入り口付近のスロープは整備されているか②本市のホームページ等に多目的トイレ、スロープ等の施設設備が設置されているか掲載しては。

答 ①指定避難所81カ所のうち、多目的トイレを備えている施設は78カ所、スロープを備えている施設は80カ所。未設置箇所については、今後の改修工事の機会に整備を進めたい②指定避難所については、市のホームページ等に掲載しているが、多目的トイレ、スロープ等の設備の有無については掲載していない。これらの情報を表示することにより避難所選択の一助になると考えており、今年の出水期までに市のホームページ等に情報を掲載し、安心して避難できる環境を整えたい。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

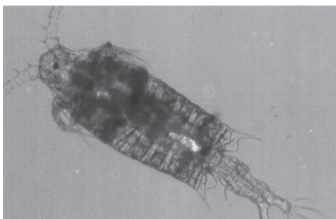
議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド



光るプラスチックの破片を
食べた動物プランクトン



木が茂り古墳の景観を損な
っている銚子塚（金立町）



正解は、一時停止？直進？
右折？左折？



指定避難所における多目的
トイレ



女性活躍を佐賀市の未来の力に！

(自民市政会)
もろごみ やちよ
諸富 八千代



13



引換券からナプキンが置かれた市役所1階女子トイレ

問 第5次男女共同参画計画案が提出された。①策定状況は②公共施設と学校での生理用品設置は③困難女性の支援体制は④庁内男性職員の育休の質の向上は⑤女性管理・監督職の登用は⑥女性特有の健康課題への理解促進、人材育成研修は⑦市長の決意を問う。

答 ①現在最終的な策定作業中②市役所本庁舎と青少年センターではトイレ8カ所に、市立小・中学校では53校中45校がトイレに、残りは保健室に常備③こども家庭センター内に女性相談支援員を2名配置④長期取得の促進に取り組んでいる⑤年々増加し今年度は目標の25%を初めて達成⑥職員へ女性特有の健康問題の情報提供をしているが、研修は今後検討。人材育成研修は実施している⑦社会全体で向き合うべき課題と考えており、ジェンダー平等が当たり前の佐賀市を築いていきたい。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要



認知症になっても自分らしく！

(公明党)
なかしま たえこ
中島 妙子



14



認知症の本人大使は、自らの言葉で希望を発信します

問 認知症は誰もがなり得る。①早期発見・早期治療の取り組み内容は②認知症当事者の声を聴き、暮らしやすいまちづくりにつなげていく「本人参画」の取り組み内容は③認知症の方に対する効果的なケア技法であるユマニチュードを本市でも普及啓発できないか。

答 ①おたっしや本舗において認知症の方や家族への支援体制を強化した。また、早期の相談や受診につながるよう「佐賀市版認知症ケアパス」を刷新し、市報に認知症特集を掲載した②市内15カ所のおたっしや本舗で、本人ミーティングや座談会などを通して認知症の方や家族の思い、意見を伺っている③認知症サポーター養成講座の中でユマニチュード技法と類似したコミュニケーション技法を紹介している。市民向け講座へのユマニチュードの導入については、調査、研究したい。

議案等質疑

常任委員会の
審査報告



障がい者の新しい課題への対応は？

(自民さが)
みやさき たけし
宮崎 健



15



便利になったタッチパネルも障がい者にとっては一苦勞

問 ①読書バリアフリー法および読書バリアフリー計画についての本市の見解は②障がい者へのデジタルデバイス解消に向けた対策は③佐賀市障がい者プランの読書バリアフリー法への対応やデジタルデバイス対応の項目を充実させるべきではないか。

答 ①読書バリアフリーの推進に係る計画と位置付けて、令和3年に第3次佐賀市立図書館サービス計画を策定した。対面朗読や電子図書館等のサービスを行うっており、次期計画は図書館本館のリニューアル時に策定予定である②障がいの特性に応じたコミュニケーション手段を利用できる環境整備を進めており、デジタルと人による支援の相互補完が重要と考える③現行計画でも対応しているが、次期プランの策定では、状況変化や多様なニーズを踏まえ、内容の充実を図っていきたい。

一般質問

委員会
活動レポート



コロナ禍とは何だったのか！？

(参政党)
やました かつや
山下 勝也



16



コロナワクチン接種後の健康被害が心配だなぁ

問 日本のワクチン追加接種は世界と比べても高い水準にあり、健康被害だと気付いていない人も多い。行政が窓口だと知らない人も多い①佐賀市はどことが窓口になるのか②今後健康被害が増えることが予想されるが、市は独自に接種後の検証を行う考えはあるか。

答 ①ワクチン接種後の健康被害の相談は健康づくり課で対応。健康被害の相談や申請には保健師による丁寧な相談対応を行っている②健康被害に関する検証には、全国的に統一したデータ収集や客観的で信頼性の高い最新の科学的知見に基づく専門的な審議を行い、評価・検討を行う必要があるが、市独自でワクチンの検証を行うことは困難であると考えられる。今後も引き続き、予防接種による健康被害の不安を感じている市民に対する適切な相談対応やその後のサポート等に取り組むたい。

佐賀市議会ガイド

世界遺産を次世代へ継承しよう！



佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館

問 三重津海軍所跡を構成資産とする世界遺産は昨年、登録から10周年を迎えた。①記念事業の内容、参加人数は②若者が楽しい！面白い！と思える工夫は③佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館の屋外展示整備の内容は④今後、どのように来館促進を行うのか。

答 ①「佐賀藩と鉄」等の企画展、世界遺産登録記念日のセミナーや記念植樹などを行い、延べ7万人に関わってもらっている②市立の全小・中学校で、世界遺産給食を実施。さらには、ウェブコンテンツの実装と活用を進めたい③地下遺構の平面表示、解説案内サインの整備などを行う④市内の歴史施設や文化施設などと連携し、回遊を促す取り組みを行い相互の施設の来客の促進を行う。併せて、若い人が楽しめるイベントの開催や分かりやすい展示の工夫に心がけていきたい。

令和8年度 佐賀市の予算

令和8年2月 定例会の概要

市街化調整区域の利点と集落維持



農業振興や人口減少対策などが課題の市街化調整区域

問 ①市街化調整区域の農業振興地域において農業を行うことの利点は②青地に分家住宅を建てるまでの手順と所要期間は③開発の規制緩和の現状は④空き家対策について広く知ってもらうために、相談窓口を本庁以外にも設置の検討ができないか。

答 ①農業振興地域では、土地改良事業や多面的機能支払交付金制度などの対象となり、農業生産基盤の整備や農業生産の安定化を図る投資が行われている②分家住宅の建築には農振除外、農地転用許可、開発許可が必要。農振除外は約9〜10か月、農地転用・開発許可は約1〜2か月を要する③50戸連檐制度や分家住宅制度、既存宅地制度廃止に伴う救済措置制度などにより、特例的に開発を可能としている④各支所での巡回相談会の実施に向け詳細を検討している。

議案等質疑

常任委員会の審査報告

特定空き家の行政代執行の可能性は



鉄骨の先が削り取られて刃物の先のようにとがっている

問 倒壊したら鉄骨の先が隣家に突き刺さる恐れや2階の鉄骨が隣家の屋根に落下する恐れがあるなど、危険な状態の空き家があり、近隣住民が大変困っている場合の対応は。また、所有者等に対して、指導しても改善されない場合、市での代執行は可能か。

答 個別の事案に応じた対応となるが、基本的には、自主的な改善を促すため、助言、指導等を文書等で行い、対応されない場合は、直接訪問し、面談等を行う。その後、勧告を行っても改善されない場合は、法定の手続きを経て、危険を解消するよう命令し、履行されない場合、危険性、必要性、相当性を考慮しつつ、市が必要な措置を代執行することとなる。なお、空き家が著しく危険な状態で重大な損害を及ぼす恐れがあると認めるときは、市で緊急的な措置の実施を検討する。

一般質問

委員会 活動レポート

ごみのポイ捨てがない佐賀市へ



「ポイ捨て禁止！」市が設置する看板の例

問 ①市ではごみのポイ捨てに對しどのような指導をしているか②警察に通報・指導した数は③必要な箇所にはごみのポイ捨てを禁止する看板を設置しては④学校での清掃ボランティアの実態は⑤さらに広報や啓発活動に力を入れるべきでは。

答 ①パトロール班が土日を除く毎日、巡視を実施。悪質な不法投棄には警告看板や監視カメラの設置などで対応。排出者への直接指導や警察への通報も実施②通報件数は令和5年度6件、6年度6件、7年度7件。嚴重注意は各年度1件、2件、2件③注意喚起看板の作成など、状況に応じて対応している④小学校ではPTAや地域と連携し、中学校では生徒会を中心に実施。市はボランティア袋の利用案内やごみ回収等で支援⑤効果的な広報や啓発について今後も検討していきたい。

佐賀市議会ガイド

※1 農振除外……農業振興地域内の農用地区域(通称「青地」)に指定された農地を、住宅建設や駐車場、資材置場など農業以外の目的に利用する際に、その地域指定から外すための手続き。
 ※2 50戸連檐制度……市街化調整区域内のおおむね50以上の建築物が連檐している区域で、一定の条件を条例で定めることにより開発行為を可能とする制度。



レジ袋をごみ出しに使える仕組みを

(STEP-UP FOR SAGA)
なんり あけみ
南里 朱美

22



レジ袋をそのまま捨てられる仕組みへ

問 ①制度上、指定ごみ袋のばら売りは可能か②ばら売りをを行うに際し、どのような課題があるか③市民の利便性向上やプラスチックごみ削減の観点から、レジ袋として購入でき、そのままごみ出しにも使えるように指定ごみ袋のサイズや販売方法を検討できないか。

答 ①条例では販売時の枚数に規定を設けておらず、制度上は可能である②製造コストの増加や生産効率への影響が考えられる。また取扱品目の増加により店舗内や保管倉庫内のレイアウト変更を要するなど、販売、保管、配送の面でも負担やコストの増加が考えられる③指定ごみ袋の小容量化には手数料条例の改正が必要であり、ばら売りするには製造、流通、販売など各段階での課題を整理する必要がある。先進自治体の取り組み状況を参考にして導入に向けた課題の整理から進めたい。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要



火災予防条例改正、農家への周知を

(自民さが)
かわそえ りゅうのすけ
川副 龍之介

23



野外焼却は細心の注意を払いましょう

問 林野火災の未然防止と被害軽減を目的として火災予防条例の一部改正され令和8年1月1日に施行された①佐賀中部広域連合火災予防条例の改正の内容は②野外焼却が認められている農家に対して、条例の改正や野外焼却の注意事項の周知は行っているのか。

答 ①乾燥状況や降雨量などの気象条件に応じて「林野火災注意報」、さらに強風などで危険性が高まった際には「林野火災警報」を発令する仕組みを設けた。林野火災が発生しやすい1月から5月までを対象期間とし、警報発令中の指定区域内でのたき火等の火の使用禁止、違反者に対する罰則を規定している②佐賀広域消防局と連携して作成したチラシ「野外焼却による火災に注意」を本年1月にJAが発行する機関誌への折り込み広告を行うなど、農家等への周知を行っている。

議案等質疑

常任委員会の
審査報告



LibreOffice導入

(自民さが)
えはら しんこ
江原 新子

24



PC操作は業務上欠かせない！
効率よく安全に進めたい！

問 本市において業務用PCソフトLibreOfficeの導入が始まっている。コスト削減や大手ソフトウェアサポートの動向を鑑み有効ではあるが、操作性・互換性・外部との調整等に課題があると考える。今後の取り組み方を問う。

答 互換性については、基本的には使用可能なレベルであると判断して導入したが、外部とのやり取りが多い部署には、マイクロソフトのオフィスソフトを個別に配布するなどの対応をしている。操作性については、今後の対応として、マニュアル類を充実させることや、操作に関するQ&Aのグループウェアへの掲載、また、操作研修などを実施していきたい。今後もLibreOfficeの使いやすい環境づくりに努めていく。

一般質問

委員会
活動リポート



小1からネット依存の兆し！？

(自民市政会)
おかやま かおり
岡山 香織

25



スマホがないとイライラする！

問 ネット利用は小4で急増中。空白域である低学年からの実態調査も必要と考える。①他自治体で実績がある、親子で振り返る「ネット依存チェックシート」などの活用の検討を②善き使い手を育てる「デジタル・シティズンシップ教育」導入が必要ではないか。

答 ①子どもたちがスマートフォンやインターネットの使い方を振り返るために、チェックシート等を用いて使い方をチェックすることは意味があると考ええる。他市町の取り組みを研究し、現在の本市の取り組みの見直し等も含めて市PTA協議会とも協議を進めたい②デジタルの利用については、これからは大人の介入より子ども自身の主体性が求められると考える。学校における情報モラル教育をいっそう充実させるとともに、保護者と連携を図りながら、その方向に沿いたい。

佐賀市議会ガイド



不登校支援と学びの場について

(自民市政会)
やまさき じゅん
山崎 純



26



不登校の子どもを孤立させない

問 ①不登校児童・生徒数の推移と本市の支援の取り組みは②小学生期の不登校対応の課題は③家庭や学校以外の居場所やフリースクール等の学びの場の捉え方は④支援の選択肢の拡充は⑤令和8年度予算における教育施策に関する予算の考え方は。

答 ①過去5年間で増加はしているが、全国や県との比較では、小・中学生とも増加幅は小さい。スクールカウンセラー等の心理的なサポート、相談員の家庭訪問、家庭学習支援等の多層的な支援を進めている②不安の言語化の不熟さや環境変化の影響が大きい③子どもが一歩踏み出す重要な動機づけになる④ICT学習支援等、さまざまな選択肢を拡充⑤訪問支援、相談対応、校内外の居場所へのつながり支援を担うサポート相談員の増員等、相談支援体制を強化した予算編成としている。

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要



政策決定の場に当事者の参画を

(市民共同)
やました あきこ
山下 明子



27



政策検討の準備段階から多様な当事者の参画で知恵出しを

問 本市が新たな施策や政策を検討する場合や各種審議会などに女性、障がい、高齢者、子育て、中小事業者、外国籍をはじめ、それぞれの施策に関わる当事者が、多様な視点で準備段階から直接参画できる仕組みを市としてつくる考えは。

答 政策形成や計画策定ではさまざまな観点から多角的に検討していく必要があり、その過程で当事者の意見を把握し、政策等に生かしていくことは重要。そのため検討の段階から当事者の意見等を聞き、それらをもとに政策等を組み立てる姿勢が必要。その手法は、当事者へのヒアリングやアンケートの実施など、さまざまな形が考えられ、今後も当事者の多様な声を丁寧に受け止め、実効性の高い施策につなげる手法について、工夫を重ねて多様な声に寄り添った市政運営を行いたい。

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

議場見学に来てくれました！

1月16日（金）、金立小学校6年生の皆さんと日新小学校6年生の皆さんが、議場の見学に来てくれました。事務局職員が講師となって、議会の役割や仕組みなどについて説明を行いました。また、議場を使って、議員役や市長役等に分かれて模擬議会を行いました。

普段はなかなか入ることができない議場に、子どもたちは興味津々の様子でした。



金立小学校6年生の皆さん



日新小学校6年生の皆さん

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド

委員会活動レポート

常任委員会や特別委員会などは、市民生活に深く関わる課題などについて、会期中以外にも調査、研究を行っています。最近の活動内容を紹介します。

福祉生活委員会

意見交換会

1月23日(金)

「佐賀市老人クラブ連合会」との意見交換会

老人クラブ連合会から、現状などを説明していただき、問題・課題点などについて意見交換しました。



意見交換会の様子

広報広聴委員会

行政視察

2月17日(火) 宮崎県日向市

- 議会だよりの編集・発行について
公募型プロポーザル方式による委託業者の選定

2月18日(水) 大分県大分市

- 議会だよりの編集・発行について

視察先において議会だよりの制作にあたり、市民に関心を持ってもらうための紙面づくりの取り組み等について伺い、議会広報の必要性・重要性を改めて確認することができました。



日向市役所



大分市役所

北部山間地域の活性化に関する調査特別委員会

1月26日(月)

- 北部山間地域の現状と事業内容を確認

【執行部説明】

- 人口
令和3年度から令和7年度を対象期間とした前期過疎計画において、人口減少の抑制目標値を定めていたが、初年度の時点で目標値を割り込んでいる。児童・生徒数の減少幅も大きい。
- 農業
高齢化による担い手減少の進行や、不利な耕作条件のため農地の集積が難しいことから、耕作放棄地の拡大が懸念されている。
- 林業
本市の森林面積は市域の約4割を占める。林業従事者は高齢化等により減少傾向にある。適切な手入れが行き届いていない森林の増加が課題。

- 観光
北部山間地域の観光施設等の入場者数は、市全体の半数以上を占めている。道の駅そよかぜ館、しゃくなげの里、古湯・熊の川温泉などの施設や三瀬高原キャンペーンなどのイベントがある。

- 公共施設
富士・三瀬・松梅地区の公共施設は現在98施設。そのうち建築後30年を経過する施設は40施設あり、今後10年間で67施設まで増加する見込み。

- 公共交通
通学、通院、買物などの日常生活を支えるため、地域内交通が導入されている。運行は民間の交通事業者が担い、国の補助金を活用しているが、補えない赤字額は全額市が補助している。

- 特別委員会の調査内容を協議・決定

【調査内容】

- 北部山間地域の活性化に関する事項
- (1) 公共施設の在り方に関する事
- (2) 農林業の多面的機能の維持に関する事
- (3) 移動手段の確保に関する事
- (4) その他関連事項



特別委員会の様子

令和8年度
佐賀市の予算

令和8年2月
定例会の概要

議案等質疑

常任委員会の
審査報告

一般質問

委員会
活動レポート

佐賀市議会ガイド

【議員研修】

オンライン委員会の開催に向けての手順を確認

令和8年2月9日に議員研修会を開催し、「オンラインによる委員会」の開催手順の確認とシミュレーションを行いました。研修では、常任委員会ごとに分かれ、実際の運用を想定した操作手順を一つひとつ丁寧に確認しました。大規模災害や感染症の発生時はもちろん、議員の育児、看護、介護といった「やむを得ない事情」により招集場所への参集が困難な場合でも、オンラインでの出席を可能とする準備を進めています。



議長の主な活動

昨年12月22日の12月定例会の閉会日から2月定例会までの議長の主な活動を紹介します。

1月 5日 (月)	新年賀詞交歓会 (ホテルニューオータニ佐賀)
1月 11日 (日)	消防出初め式 (市民運動広場)
1月 11日 (日)	シン・二十歳のつどい (SAGA アリーナ)
1月 25日 (日)	第74回校区対抗駅伝大会 (干潟よか公園)
1月 27日 (火)	九州市議会議長会第4回理事会 (福岡県北九州市)
1月 31日 (土)	佐賀バルナーズ佐賀市ゲームデー (SAGA アリーナ)
2月 4日 (水)	全国市議会議長会第243回理事会・第121回評議員会 (東京都千代田区)
2月 5日 (木)	市議会議員共済会第3回理事会 (東京都千代田区)



シン・二十歳のつどいの様子

請願・陳情の提出について

市政などについての意見や要望があるときは、誰でも請願書や陳情書を市議会に提出することができます。

詳しくはこちら→



請願

- ▶ 提出に当たっては、議員の紹介が必要です。
- ▶ 議会でもその内容を審議の上、採択・不採択を議決し、採択されたものは市長等へ送付します。

陳情

- ▶ 提出に当たって議員の紹介は不要です。
- ▶ 写しを全議員へ配布し、その後の取り扱いについては個々の議員の判断に委ねています。

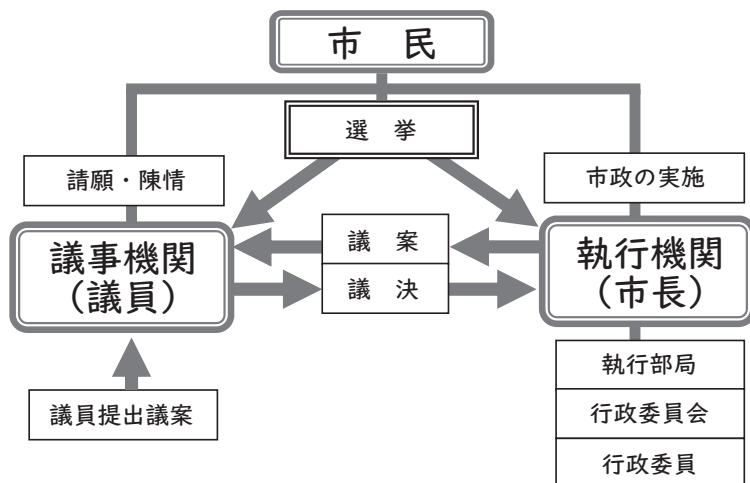


市議会とは

市議会は、市民の意見を市政に反映させるため、日常生活にかかわるさまざまな問題を審議し決定する場です。このため、市が執行機関と呼ばれているのに対して、議会は議事機関と呼ばれています。主な役割は次の通りです。

- 市長や議員から提出された議案を審議して、その可否を決定します。
- 市の事務（予算の執行や条例に基づいた仕事）が正しく行われているか、調査・検査します。また、監査を求める事もあります。
- 議案を提出します。（議員には、予算案の発案権はありません）
- 市民の生活に関わる問題について、県や国に意見書を提出します。
- 市民から出された請願や陳情を受理します。
請願については内容を審査し採択したものについては、その実現に努めます。

市（執行機関）は、執行部局・行政委員会（教育委員会、選挙管理委員会など）・行政委員（監査委員）により構成されています。市長は執行機関を統括し、全体の業務を調整しています。

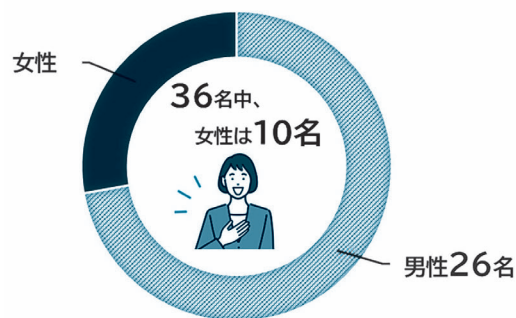
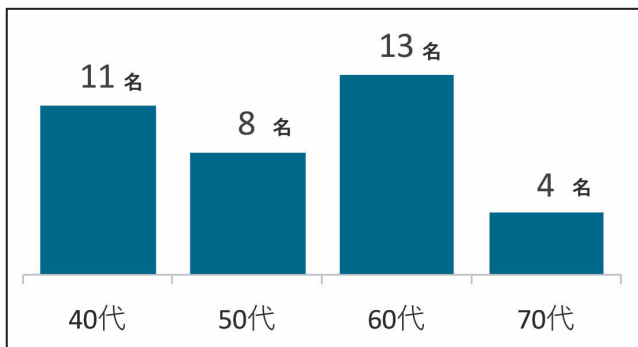


佐賀市議会議員の定数と任期

定数：**36**名 任期：**4**年（今期は令和7年10月23日から令和11年10月22日まで）

◎議員の平均年齢：約**57.3**歳

◎女性議員の割合：**27.8%**

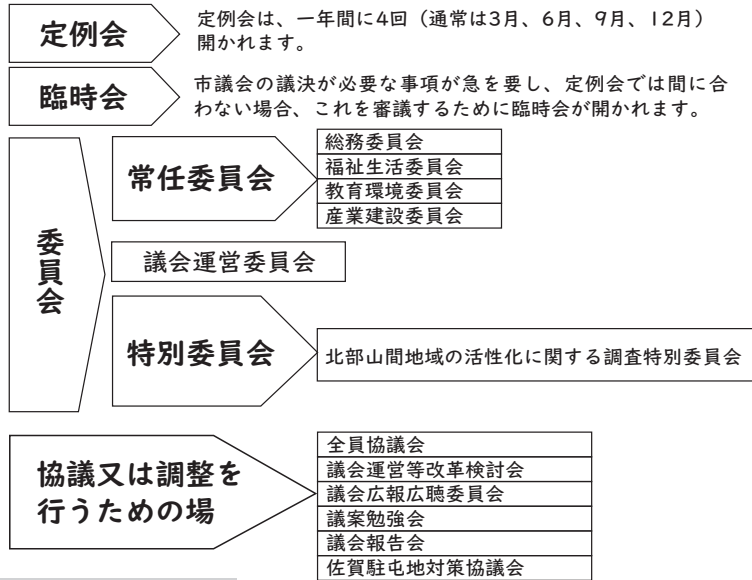


令和8年3月末現在

令和8年3月末現在

市議会の運営

佐賀市議会には定期的に行われる定例会と必要に応じて開かれる臨時会があり、議案などの審査をより詳しく専門的に行うために4つの常任委員会を設けています。また、その時々課題に関して必要な調査を行うため、特別委員会を設置します。



会議の流れ

- ▼ **議案の提出** 議会に市長または議員から議案が提出されます。
- ▼ **提案理由の説明** 議案の提出者が「なぜこの議案を出したか」を説明します。
- ▼ **一般質問** 市政運営全般に対して質問を行うことを、一般質問といいます。市の現状や市政運営に対し、質問や政策提言を行います。持ち時間は、質問と答弁を合わせて1人60分以内です。
- ▼ **議案質疑** 提出された議案の内容に関して、より詳しい説明を求めるために行います。
- ▼ **委員会付託** 議長が常任委員会に議案の専門的な審査を委ねます。
- ▼ **委員会審査** 議長から委ねられた議案を常任委員会で詳細に審査します。
- ▼ **委員長報告** 常任委員会でどのような審査が行われたかを委員長が報告します。
- ▼ **討論** 採決を行う前に、議案に対する賛成・反対について意見を述べ賛同を求めます。
- ▼ **採決** 議員全員で議会としての意思を決定します。

議員の報酬

議員の報酬・期末手当は、条例で定められています。報酬額を変更する場合は、この条例の改正が必要で市長が諮問する佐賀市特別職給与等審議会からの答申を受けて議案として提出され、議会の議決を経て決められます。

●報酬（月額）

議長	副議長	議員
707,000円	620,000円	565,000円

※常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員長は10,000円、副委員長は5,000円を加算。

●期末手当

期末手当基礎額（報酬月額×1.15）×3.5月

令和8年4月1日現在

令和8年度
議会報告会

みんなでかたろう！

市民と議員の意見交換会

佐賀市の今とこれからについて、かたり合いましょう！普段は入れない議場体験もできます！

会場

佐賀市役所本庁舎 2階 議場

佐賀市議会史上初
議場で議会報告会！



日時

令和8年5月31日(日) 13:30~
参加無料 申込不要 13:00受付開始

別途
案内

※託児・手話通訳・アプリによる音声の文字起こしをいたします。
ご希望の際は事前申込をお願いします。詳細等につきましては、
佐賀市議会ホームページをご覧ください。



1部 13:30 ~ 14:30

議会報告会(議場体験)

- ①議会の取り組み
- ②4常任委員会紹介・報告
- ③報告等への質疑

2部 14:45 ~ 15:45

委員会別意見交換会(会議室)

- ◇総務委員会 32の地域力がつくる、これからの佐賀市
- ◇福祉生活委員会 介護について考えよう！
- ◇教育環境委員会 佐賀市のごみ出しについて
- ◇産業建設委員会 経済対策と上下水道について

編集後記

新年度がスタートし、爽やかな風が吹く季節となりました。我が家の長男はこの春から中学生となり、新しい制服へ袖を通す姿に成長を感じました。

さて、本号(94号)からは2月の視察で得た学びを生かし、インデックス目次を取り入れました。これからも市民の皆さまとのつながりを大切に紙面づくりに努めてまいります。また、5月31日(日)には議会報告会を開催いたします。ぜひお気軽に足を運んでいただき、皆さまの声をお聞かせください。

(江口由里子)



「さが市議会だより」の表紙を飾っていただいている佐賀北高等学校書道部のみなさんです。令和8年2月に開催された第30回全日本高等学校書道コンクールで、7年連続で団体賞最優秀校に選ばれ、29度目の日本一に輝かれました。おめでとうございます！

6月定例会のお知らせ

6月8日(月) 午前10時開会(予定)

会期日程等については、開会日に正式決定し、ホームページでお知らせします。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT
by MORISAWA

さが市議会だより Vol.94
令和8年5月15日発行

発行 佐賀市議会 編集
〒840-8501 佐賀市栄町1-1

議会広報広聴委員会
電話0952-40-7311

この冊子は1部あたり24.5円で制作しています。(ただし人件費など間接経費は含まれていません。)

さが市議会だより第94号(令和8年2月定例会)